

「県民健康調査」甲状腺検査 30 歳時の節目の検査実施状況

令和 6 年 9 月 30 日現在

I 調査概要

1. 対象者

震災時福島県にお住まいの概ね 18 歳以下であった全県民（平成 4 年 4 月 2 日から平成 24 年 4 月 1 日までに生まれた福島県民）のうち、各年度 30 歳を迎える方に検査を実施している。

なお、本資料では平成 4 年度から平成 5 年度（平成 4 年 4 月 2 日から平成 6 年 4 月 1 日）生まれの方について報告を行う。

2. 実施期間

令和 4 年度から 30 歳時の節目の検査を開始し、各年度 30 歳を迎える方に検査を行う。なお、30 歳を迎える年に受診できなかった方については、次回の 35 歳時の節目の検査の前年度まで検査を受診できる（30 歳時の節目の検査実施スケジュールは図 1 のとおり）。

図1. 30 歳時の節目の検査実施スケジュール

検査年度 受診者の 生まれ年(年度)	R4年度 (2022) 年齢	R5年度 (2023) 年齢	R6年度 (2024) 年齢	R7年度 (2025) 年齢	R8年度 (2026) 年齢	R9年度 (2027) 年齢	R10年度 (2028) 年齢
H4(1992)年度	30★	31	32	33	34	35★	36
H5(1993)年度	29	30★	31	32	33	34	35★
H6(1994)年度	28	29	30★	31	32	33	34

- ・今後、各年度 30 歳を迎える対象者に対し検査を実施する。
- ・各年度★の年齢（学年）ごとに検査のお知らせを発送する。

II 30歳時の節目の検査結果概要（令和6年9月30日現在）

1. 一次検査結果

(1) 一次検査実施状況

令和4年4月から検査を開始し、年齢が30歳を迎える方（平成4年度～平成5年度生まれ）を対象として、2,996人（6.7%）の検査を実施した（地域別受診状況及び本県以外の都道府県別受診状況は、別表1及び別表2のとおり）。

そのうち、2,971人（99.2%）の受診者について検査結果が確定し、結果通知を発送した（地域別結果状況は、別表3のとおり）。

検査結果はA1判定の方が1,271人（42.8%）、A2判定の方が1,432人（48.2%）、B判定の方が268人（9.0%）、C判定の方は0人であった。

表1.一次検査進捗状況

	対象者数 (人) ア	受診者数(人)		判定率 (%) ウ(ウ/イ)	結果判定数(人)				
		受診率 (%) イ(イ/ア)	うち県外 受診		判定区分別内訳(割合(%))				
					A		二次検査対象者		
					A1	エ(エ/ウ)	A2	オ(オ/ウ)	B
平成4年度生まれ 対象者	22,625	1,616 (7.1)	602	1,615 (99.9)	717 (44.4)	754 (46.7)	144 (8.9)	0 (0.0)	
平成5年度生まれ 対象者	21,864	1,380 (6.3)	545	1,356 (98.3)	554 (40.9)	678 (50.0)	124 (9.1)	0 (0.0)	
合計	44,489	2,996 (6.7)	1,147	2,971 (99.2)	1,271 (42.8)	1,432 (48.2)	268 (9.0)	0 (0.0)	

表2.結節・のう胞の人数・割合（詳細は別表4のとおり）

	結果判定数(人) ア	アに対する結節・のう胞の人数(割合(%))			
		結節		のう胞	
		5.1mm以上 イ(イ/ア)	5.0mm以下 ウ(ウ/ア)	20.1mm以上 エ(エ/ア)	20.0mm以下 オ(オ/ア)
平成4年度生まれ 対象者	1,615	143 (8.9)	63 (3.9)	1 (0.1)	822 (50.9)
平成5年度生まれ 対象者	1,356	124 (9.1)	56 (4.1)	0 (0.0)	713 (52.6)
合計	2,971	267 (9.0)	119 (4.0)	1 (0.0)	1,535 (51.7)

- ・小数で表示されている数値は、その下の位で四捨五入している。以降の表も同様である。
- ・30歳時の節目に検査を行う対象者及び受診者については、今後、各年度分を追加して計上する。

(2) 前回検査結果との比較

30歳時の節目の検査を受診した方の25歳時の節目の検査結果との比較については、表3のとおり。

25歳時の節目の検査でA判定（A1及びA2判定）と判断された1,636人(*1の合計)のうち、30歳時の節目の検査でA判定は1,554人(*2の合計)で95.0%、B判定は82人(*3の合計)で5.0%であった。

また、25歳時の節目の検査でB判定と判断された88人のうち、30歳時の節目の検査でA判定は18人(*4の合計)で20.5%、B判定は70人で79.5%であった。

表3. 25歳時の節目の検査結果との比較

		25歳の節目の検査結果計 注1	30歳の節目の検査結果内訳 注2				
			A		B	C	
			A1 イ (イ/ア)	A2 ウ (ウ/ア)			エ (エ/ア)
ア							
25歳の節目の検査結果	A	A1	683 *1 (100.0)	539 *2 (78.9)	126 *2 (18.4)	18 *3 (2.6)	0 (0.0)
		A2	953 *1 (100.0)	175 *2 (18.4)	714 *2 (74.9)	64 *3 (6.7)	0 (0.0)
	B	88 (100.0)	4 *4 (4.5)	14 *4 (15.9)	70 (79.5)	0 (0.0)	
	C	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	
	受診なし	1,247 (100.0)	553 (44.3)	578 (46.4)	116 (9.3)	0 (0.0)	
計		2,971 (100.0)	1,271 (42.8)	1,432 (48.2)	268 (9.0)	0 (0.0)	

注1 上段 30歳時の節目の検査結果判定者の25歳時の節目の検査結果（人）。

注2 上段は25歳時の節目の検査結果に対する30歳時の節目の検査結果内訳（人）。
下段は割合（%）。

2. 二次検査結果

(1) 二次検査実施状況

対象者 268 人のうち 192 人 (71.6%) が受診し、そのうち 162 人 (84.4%) が二次検査を終了した。

その 162 人のうち、詳細な検査の結果、11 人 (A1 相当の 1 人と A2 相当の 10 人) (6.8%) は、一次検査基準で A1、A2 の範囲内であることが確認された (甲状腺に疾病のある方を含む)。151 人 (93.2%) は A1・A2 相当以外と確認された。

表 4. 二次検査進捗状況

	対象者数 (人)	受診者数(人) 受診率 (%)	結果確定数(人)				
			確定率 (%)	A1相当	A2相当	A1・A2相当以外	
						ウ(ウ/イ)	エ(エ/ウ)
ア	イ(イ/ア)	ウ(ウ/イ)	エ(エ/ウ)	オ(オ/ウ)	カ(カ/ウ)	キ(キ/カ)	
平成4年度生まれ 対象者	144	122 (84.7)	116 (95.1)	1 (0.9)	7 (6.0)	108 (93.1)	17 (15.7)
平成5年度生まれ 対象者	124	70 (56.5)	46 (65.7)	0 (0.0)	3 (6.5)	43 (93.5)	1 (2.3)
合計	268	192 (71.6)	162 (84.4)	1 (0.6)	10 (6.2)	151 (93.2)	18 (11.9)

(2) 細胞診等結果

穿刺吸引細胞診を実施した方のうち、7 人が悪性ないし悪性疑いの判定となった。7 人の性別は男性 0 人、女性 7 人であった。また、二次検査時点での年齢は 29 歳から 30 歳 (平均年齢は 29.9 ± 0.4 歳)、腫瘍の大きさは 9.8 mm から 19.0 mm (平均腫瘍径は 13.1 ± 4.0 mm) であった。

なお、7 人の 25 歳時の節目の検査の結果は、A 判定が 3 人 (A1 が 1 人、A2 判定が 2 人)、B 判定が 1 人、未受診が 3 人であった。A2 判定 2 人は、のう胞で A2 判定だった方であった。

表 5. 細胞診結果 (平均年齢と平均腫瘍径の () 内は範囲を示す)

30 歳時の節目の検査対象者	
・悪性ないし悪性疑い	7 人 注
・男性：女性	0 人：7 人
・平均年齢	29.9 ± 0.4 歳 (29-30 歳)、震災当時 17.7 ± 0.8 歳 (16-18 歳)
・平均腫瘍径	13.1 ± 4.0 mm (9.8-19.0 mm)

注 手術症例については別表 5 のとおり。

3. こころのケア・サポート

(1) 一次検査におけるサポートについて

公共施設等の一般会場では、検査結果説明ブースを設置し、検査終了後、医師が超音波画像を提示しながら、結果を説明している。令和6年9月30日現在で、検査結果説明ブースを利用した方は受診者352人のうち352人（100%）であった。

(2) 二次検査におけるサポートについて

福島県立医科大学内にサポートチームを立ち上げ、二次検査対象者に対して、心配や不安へのこころのケア・サポートを行い、その他WEB相談による質問・相談を受け付けるなどの対応を行っている。

なお、30歳時の節目の検査開始以降、令和6年9月30日現在で、55人のサポートをしており、性別は男性12人、女性43人であった。この方々に延べ103回の相談対応等をしており、その内訳は初回受診時55回（53.4%）、2回目以降受診時48回（46.6%）であった。

また、保険診療移行後についても病院のチームと連携し、継続して支援を行っている。

別表 1

地域別一次検査実施状況

令和 6 年 9 月 30 日現在

	対象者数 (人) ア	受診者数 (人)		受診率 (%) イ/ア	イのうち県外 居住者数 (人) ウ注2	イのうち県外 居住者の割 合(%) ウ/イ
		イ	うち 県外受診 注1			
30歳時の節目の検査対象者(平成4年度～平成5年度生まれ)						
避難区域等 13市町村 注3	5,986	431	154	7.2	153	35.5
中通り 注4	23,629	1,681	632	7.1	614	36.5
浜通り 注5	8,481	587	247	6.9	252	42.9
会津地方 注6	6,393	297	114	4.6	112	37.7
合計	44,489	2,996	1,147	6.7	1,131	37.8

注 1 受診者のうち県外検査実施機関で検査を受診した人数 (令和 6 年 8 月 31 日現在)。

注 2 受診者のうち県外住所の方の人数。

注 3 田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村

注 4 福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町

注 5 いわき市、相馬市、新地町

注 6 会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、会津美里町

別表 2

都道府県別県外検査実施状況

令和 6 年 8 月 31 日現在

都道府県名	県外検査 実施機関 数	受診者数 (人)
北海道	7	14
青森県	3	8
岩手県	4	9
宮城県	2	122
秋田県	1	4
山形県	3	18
茨城県	5	67
栃木県	9	51
群馬県	2	19
埼玉県	4	77
千葉県	5	40
東京都	23	505
神奈川県	7	88
新潟県	3	11
富山県	2	0
石川県	1	1

都道府県名	県外検査 実施機関 数	受診者数 (人)
福井県	1	1
山梨県	2	4
長野県	4	11
岐阜県	2	1
静岡県	3	4
愛知県	6	23
三重県	1	1
滋賀県	1	2
京都府	3	7
大阪府	10	24
兵庫県	3	4
奈良県	3	2
和歌山県	1	1
鳥取県	1	2
島根県	1	0
岡山県	3	5

都道府県名	県外検査 実施機関 数	受診者数 (人)
広島県	2	2
山口県	1	1
徳島県	1	1
香川県	1	1
愛媛県	3	1
高知県	2	1
福岡県	4	5
佐賀県	1	3
長崎県	3	1
熊本県	1	2
大分県	1	0
宮崎県	1	1
鹿児島県	2	0
沖縄県	1	2
合計	150	1,147

・受診者数は県外検査実施機関で検査を受診した人数

別表 3

地域別一次検査結果

令和 6 年 9 月 30 日現在

	受診者 (人) ア	結果判定数 (人) イ 進捗状況 イ/ア(%)	判定区分別人数(人)				結節(人)		のう胞(人)	
			判定区分別割合(%)							
			A		B	C	結節の割合(%)		のう胞の割合(%)	
			A1	A2			5.1mm 以上	5.0mm 以下	20.1mm 以上	20.0mm 以下
30歳時の節目の検査対象者(平成4年度～平成5年度生まれ)										
避難区域等 13市町村 注1	431	428	202	186	40	0	40	15	0	207
		99.3	47.2	43.5	9.3	0.0	9.3	3.5	0.0	48.4
中通り 注2	1,681	1,666	683	828	155	0	154	74	1	890
		99.1	41.0	49.7	9.3	0.0	9.2	4.4	0.1	53.4
浜通り 注3	587	582	262	269	51	0	51	21	0	282
		99.1	45.0	46.2	8.8	0.0	8.8	3.6	0.0	48.5
会津地方 注4	297	295	124	149	22	0	22	9	0	156
		99.3	42.0	50.5	7.5	0.0	7.5	3.1	0.0	52.9
合計	2,996	2,971	1,271	1,432	268	0	267	119	1	1,535
		99.2	42.8	48.2	9.0	0.0	9.0	4.0	0.0	51.7

注 1 田村市、南相馬市、伊達市、川俣町、広野町、檜葉町、富岡町、川内村、大熊町、
双葉町、浪江町、葛尾村、飯館村

注 2 福島市、郡山市、白河市、須賀川市、二本松市、本宮市、桑折町、国見町、大玉村、
鏡石町、天栄村、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、矢祭町、塙町、
鮫川村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、三春町、小野町

注 3 いわき市、相馬市、新地町

注 4 会津若松市、喜多方市、下郷町、檜枝岐村、只見町、南会津町、北塩原村、西会津町、
磐梯町、猪苗代町、会津坂下町、湯川村、柳津町、三島町、金山町、昭和村、
会津美里町

別表 4

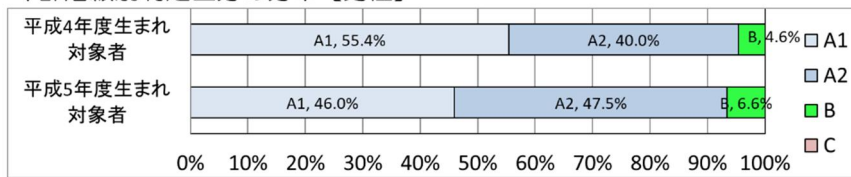
1 検査結果判定者の性別

(単位 人)

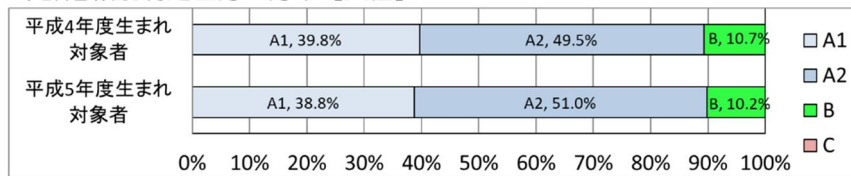
令和 6 年 9 月 30 日現在

判定・性別 対象者	A						B			C			合計		
	A1			A2			男性	女性	計	男性	女性	計	男性	女性	計
	男性	女性	計	男性	女性	計									
平成4年度生まれ 対象者	265	452	717	191	563	754	22	122	144	0	0	0	478	1,137	1,615
平成5年度生まれ 対象者	182	372	554	188	490	678	26	98	124	0	0	0	396	960	1,356
合計	447	824	1,271	379	1,053	1,432	48	220	268	0	0	0	874	2,097	2,971

年齢階級別判定区分の分布【男性】



年齢階級別判定区分の分布【女性】

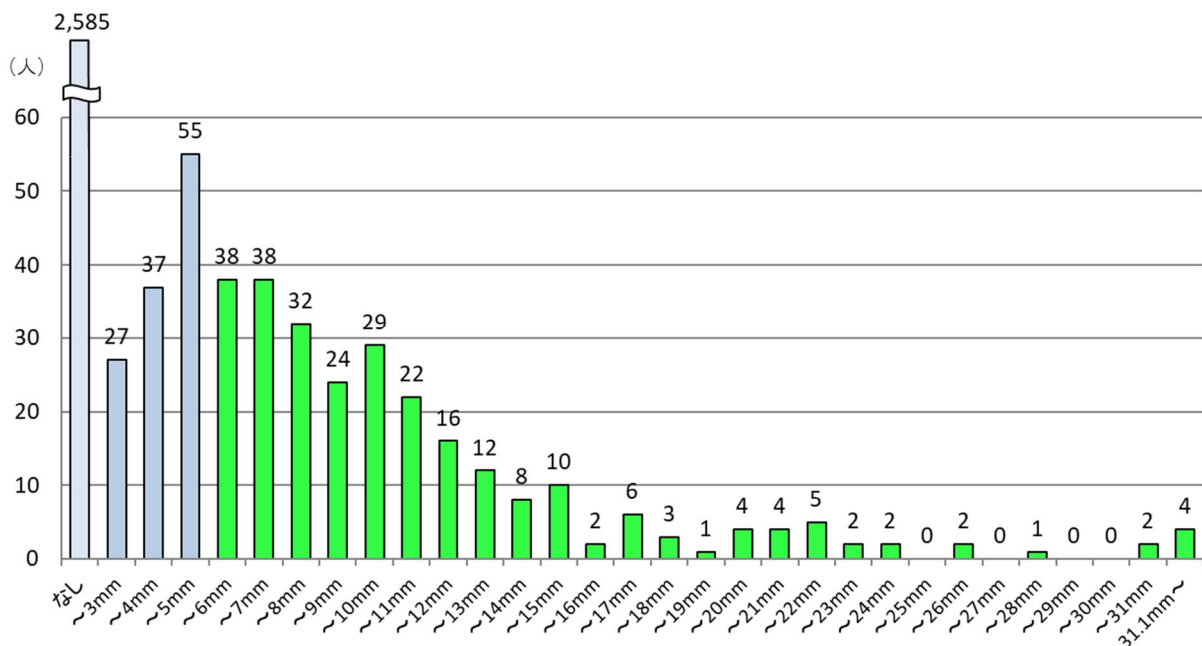
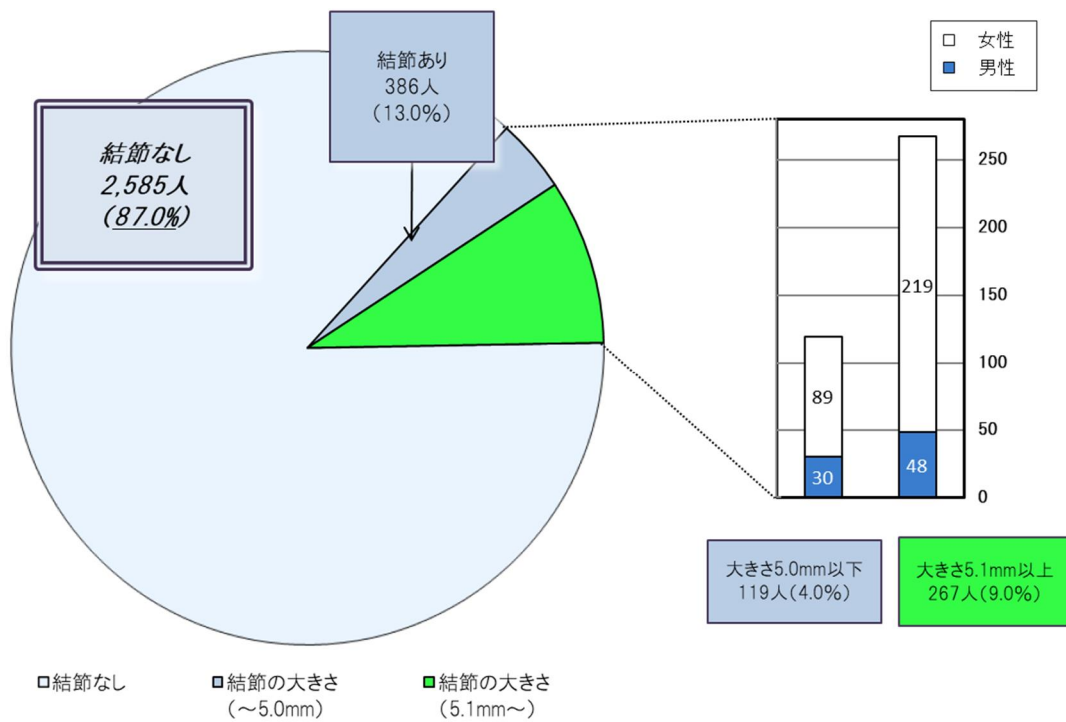


2 結節の有無及び大きさ

(単位 人)

令和6年9月30日現在

結節の有無・大きさ	全体			判定区分	割合
	男性	女性			
なし	2,585	796	1,789	A1	87.0%
～3.0mm	27	7	20	A2	4.0%
3.1～5.0mm	92	23	69		
5.1～10.0mm	161	33	128	B	9.0%
10.1～15.0mm	68	7	61		
15.1～20.0mm	16	4	12		
20.1～25.0mm	13	1	12		
25.1mm～	9	3	6		
計	2,971	874	2,097		

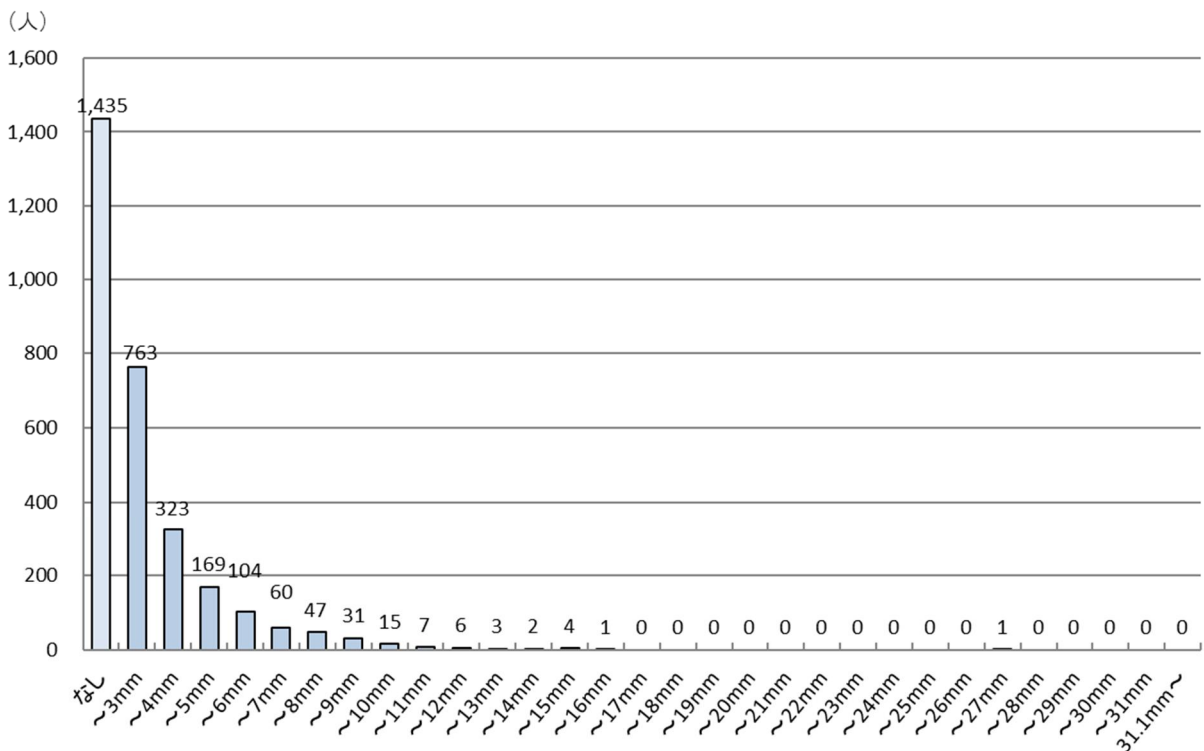
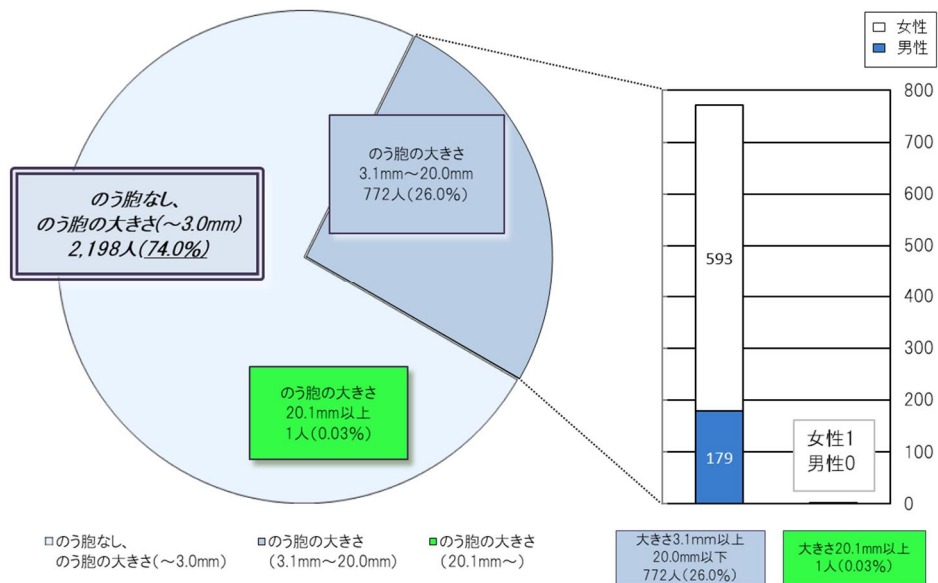


3 のう胞の有無及び大きさ

(単位 人)

令和6年9月30日現在

のう胞の有無・大きさ	全体			判定区分	割合
	男性	女性			
なし	484	951	1,435	A1	74.0%
～3.0mm	211	552	763		
3.1～5.0mm	123	369	492		
5.1～10.0mm	55	202	257		
10.1～15.0mm	1	21	22		
15.1～20.0mm	0	1	1	A2	26.0%
20.1～25.0mm	0	0	0		
25.1mm～	0	1	1		
計	874	2,097	2,971		



別表 5

悪性ないし悪性疑い者の手術症例

30 歳時の節目の検査対象者

- ・悪性ないし悪性疑い 7 人（手術実施 4 人：乳頭癌 4 人）